

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

1

Jan 2019
Vol.284



【主な記事】

年頭の挨拶

【ズームアップ】

ベジファクトリー

【今月の表紙】

禄寿会のしめ縄作り

(関連記事 ときめき人)



将来を見据えながら、果敢にまちづくりを

登米市長 熊谷盛廣

新年明けましておめでとうございます。市民皆さまは、新年の希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

本市にも冬の使者である白鳥が飛来し、凜とした寒さに包まれる中、本年の市政運営に向けて一層気が引き締まる思いです。

本市の昨年を振り返りますと、新たに「ひだまりタウンよねやま」を宅地造成整備し、分譲を開始するとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のボート競技参加国事前キャンプ地や全国規模のボート競技大会の誘致をはじめ、各種スポーツや強化合宿などを支援する拠点施設として、長沼ボート場クラブハウスを整備したところです。今後、当施設の利活用による選手の競技力向上、長沼をフィールドとする交流人口の拡大を図っていきます。

また、昨年はトライデントオサベフーズ様、エスファクトリー東北様の本市への立地が決

定し、食材の宝庫である本市の産業振興や定住促進につながるものと大いに期待しているところでです。さらに、子育て世代の経済的負担を一層軽減するため、子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大し、子育て環境の充実を図るとともに、女性が家庭、職場や地域で、元気にいつまでも生活できるような女性会議を設置し、女性が活躍できる社会の実現に向けた取り組みも推進してまいりました。これらの取り組みに加え、住まいサポート事業者の住宅取得などによる移住者や定住者の支援事業により本市に移住された人は、平成30年10月末で214人となり、なお一層推進してまいりたいと考えています。

昨年11月には、国の重要無形民俗文化財に指定されている「米川の水かぶり」がユネスコ無形文化遺産に登録され、本市にとりましては非常に喜ばしく明るい話題であると感じています。急速に変化する社会情勢の中で、本市の持続的な発展を実現

するため、行政ニーズを的確に捉えながら、市民皆さまの目線で、皆さまが主役であるという基本理念のもと、市民生活の根幹をなす医療体制の整備をはじめ、安心して生き生きと暮らすことのできる環境の実現に向けた市政運営に取り組んでいくことが重要です。

三つの目で現在と未来に責任を持つ議会

登米市議会議長 及川昌憲

明けましておめでとうございます。市民の皆さまは、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平成史の30年は、激動・激変の時代でした。ベルリンの壁の崩壊による東西統一、多発するテロやリーマンショック、日本では阪神・淡路大震災、地下鉄サリン事件、東日本大震災、福島第一原発事故、自然の脅威と災害による不安といった悲劇の時代でした。

一方で、パソコン、カーナビ、薄型テレビ、スマートフォンなど、高度な技術革新は私たちの生活のありようを大きく変えました。

本市は、平成17年に新たなふるさとづくりをスタートさせ14年の歴史を積み重ねてきました。新しい年号を迎える本年、これまでの歩みを検証し、本市の未来をしっかりと築く意志と実践が重要です。「現在と未来に責任を持つ議会」の真価が問われます。平成史の後に続く時代の明日を見るとき、三つの目と力強い行

動の力が求められます。物事を捉えるとき、広く全体を見渡す視点「鳥の目」、細部に注目するミクロの視点「虫の目」、物事の流れや変化を捉える視点「魚の目」で、多角的に物事を見なければなりません。

今後は「持続可能な社会づくり」が大きなテーマになると考えます。持続可能な社会を実現するためには、地域社会の現状をもう一度しっかりと認識することが大切です。行政区、地区、町の問題や課題、良き風習、絆、宝物などきめ細かい地域内の状況や情報を集約します。さらに先進的研究などを活用し、地域社会の未来を予測して「未来カルテ」を提示しながら、地域の皆さまと議論や対話を重ねることが持続可能性を追求するスタートになります。縮小社会の時代に向かう中、地方自治体のミッションはここにあると考えています。

自治は一人一人の市民から出発するものです。「私はこれをやりたい、こう生きたい」「こんな街にしたい」という市民の思いから出発し、みんなの対話によって合意を生み出し、その合意に基づき社会をつくる。市民起点の政策を作り進める事こそ、地方自治体の生命線です。

この本質を中心に据え、議会制民主主義の三つの原理である「代表の原理」「監督の原理」「審議の原理」のもと、26人の議員の多様性を大切に、議員の意見から議会の意見に深化させ「現在と未来に責任を持つ議会」として、三つの目と対話を大切に、市民の皆さまに役立つ政策実現のため、議会力の強化に努めていきます。

本年も、市民の皆さまに分かりやすく、開かれた市議会を目指し「チーム登米市議会」はさらなる改革を進めていきますので、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。結びに、新しい年が市民の皆さま一人一人にとって、実り多き素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

年頭のあいさつ

春

熊谷盛廣 市長
Kumagai Morihiro

2019

迎

及川昌憲 議長
Oikawa Masanori

2018 秋 叙勲・褒章

不断の努力と永年の功績が認められ

旭日小綬章（地方自治功勞）



二階堂 一男 さん
(石越町遠沢・77歳)

1987年石越町議会議員に当選して以来、8期30年にわたり、地域発展に貢献。2002年には、石越町議会議長に就任し、議会の円滑な運営とその活性化に注力しました。豊富な経験と卓越した指導力を発揮し、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力しました。

瑞宝双光章（教育功勞）



菊田 郁郎 さん
(迫町的場・72歳)

1972年に教員となり、志津川町立(現南三陸町)志津川中学校に勤務。94年松山町立(現大崎市)松山中学校教頭、96年利府町立しらかし台中学校校長、宮城県石巻教育事務所長、2003年迫町立(現登米市)佐沼中学校校長を務め、06年3月の退職までの35年間、教育発展に尽力しました。

旭日单光章（中小企業振興功勞）



岩淵 吉郎 さん
(中田町仲町・80歳)

1960年衣料品化粧品販売業「カクマン」に勤務。94年中田町商工会理事、2005年みやぎ北上商工会理事、12年同商工会会長、同年宮城県商工会連合会理事に就任し、組織運営の指導的役割を果たしています。商工会組織強化、財政基盤確立、事業の効率化に尽力しています。

瑞宝双光章（消防功勞）



須藤 昌美 さん
(中田町浅部・69歳)

1971年登米地区消防事務組合に入庁。2005年登米市消防署津山出張所長、07年同消防署副署長、08年同消防本部予防課長に就任し、市消防の予防体制確立に貢献しました。09年に退職するまでの37年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝单光章（消防功勞）



田崎 敏雄 さん
(迫町駒林・70歳)

1970年迫町消防団に入団。98年同消防団副分団長、2000年同消防団分団長、05年登米市迫町消防団分団長、07年同消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。11年に退団するまでの41年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

藍綬褒章



佐々木 敏朗 さん
(迫町三方島・68歳)

1974年迫町消防団に入団。2002年同消防団副分団長、04年同消防団分団長、05年登米市迫町消防団分団長、07年同消防団副団長、15年からは同消防団団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しています。

瑞宝单光章（消防功勞）



及川 美男 さん
(中田町表・71歳)

1974年中田町消防団に入団。99年同消防団副分団長、2004年同消防団分団長、05年登米市中田町消防団分団長、07年同消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。09年に退団するまでの35年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

黄綬褒章



阿部 克巳 さん
(東和町米谷5区・61歳)

1980年迫リコーに入社。プレス金型製作技術に卓越し、2015年厚生労働大臣より「現代の名工」に認定。高難度部品の新たな工法を開発するなど、業界の発展に貢献しました。主に社員の研修や海外での技術指導など、製作技能伝承に尽力しています。

瑞宝单光章（消防功勞）



狩野 操 さん
(迫町西表・71歳)

1967年迫町消防団に入団。2000年同消防団副分団長、04年同消防団分団長、05年登米市迫町消防団分団長、15年登米市消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。17年に退団するまでの50年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

スポーツ推進委員 功勞者表彰



島陰 久雄 さん
(米山町今泉・66歳)

「第59回全国スポーツ推進委員研究協議会」は11月15、16の両日、鹿児島県鹿児島市で開かれ、本市のスポーツ推進委員である島陰久雄さんが文部科学大臣から表彰されました。島陰さんは、1979年から推進委員を務め、現在も地域スポーツの推進に尽力しています。

市職員の給与などの あらまし 平成29年度

市職員の給与などの状況は、市議会での予算や給与条例の審議などを通じて明らかにされています。今号は職員給与の実態などについて、広く市民皆さんにご理解いただくため、そのあらましを紹介します。

【問い合わせ】総務部人事課 ☎0220(22)2145

職員数および職員の任免に関する状況

◆職員数 (各年4月1日現在)

単位：人

区分	職員数		対前年増減数
	H29	H30	
市長部局	601	※607	6
議会事務局	7	7	0
選挙管理委員会事務局	2	0	△2
監査委員事務局	4	4	0
教育委員会	145	128	△17
農業委員会事務局	12	12	0
消防	153	154	1
病院	458	461	3
水道	26	27	1
合計	1,408	1,400	△8

※選挙管理委員会事務局併任含む

◆役職別職員数 (平成30年4月1日現在)

単位：人

部長級	12	次長級	35	課長級	149	課長補佐級	223
係長級	489	一般職	430	労務職	62	合計	1,400

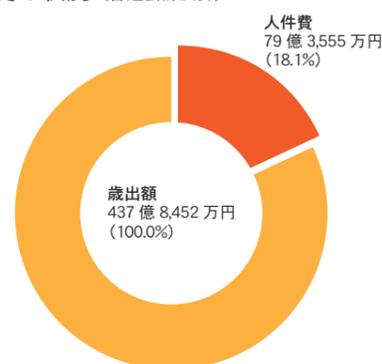
◆職員の退職・採用の状況 (平成29年度)

単位：人

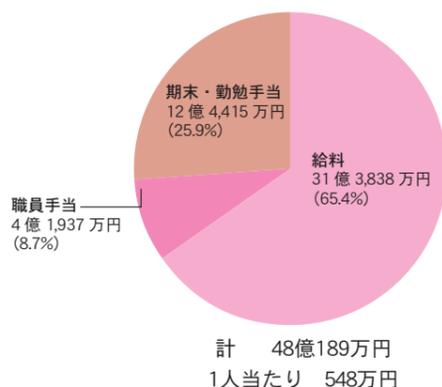
区分	一般行政職	労務職	消防職	医療職	企業職	合計
退職者数	49	6	3	29	1	88
採用者数	48	0	3	31	3	85

職員の給与の状況

◆人件費の状況 (普通会計決算)



◆職員給与費の状況 (普通会計決算)



◆職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況 (平成30年4月1日現在)

区分	一般行政職	労務職 (企業職員を除く)	消防職	企業職 (看護師・准看護師)	企業職 (水道事業)
平均給料月額	307,291円	306,160円	240,445円	308,436円	327,844円
平均給与月額	353,353円	326,362円	296,710円	364,231円	373,664円
平均年齢	42.7歳	52.8歳	33.3歳	44.7歳	46.1歳

※「給与月額」とは、給料月額に諸手当の額を足したものです

◆特別職等の報酬などの状況 (平成30年4月1日現在)

区分	給料月額等	区分	給料月額等
市長	911,000円	議長	491,000円
副市長	734,000円	副議長	425,000円
病院事業管理者 ※医師の場合	585,000円 ※851,000円	議員	398,000円
教育長	604,000円		
(平成29年度支給割合)		(平成29年度支給割合)	
市長	6月期 1.55月分	議長	6月期 1.55月分
副市長	12月期 1.75月分	副議長	12月期 1.75月分
病院事業管理者	合計 3.30月分	議員	合計 3.30月分
教育長			

◆職員手当の状況 (平成30年4月1日現在)

手当の種類	内容			
期末手当 勤奨手当	(平成29年度支給割合)			
		期末手当	勤奨手当	合計
	6月期	1.225月分	0.850月分	2.075月分
	12月期	1.375月分	0.950月分	2.325月分
	職務上の段階、級等により加算措置あり			
退職手当	(支給率)	自己都合	勤奨・定年	【その他の加算措置】 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	
最高限度額	47.709月分	47.709月分		

手当の種類	内容
扶養手当	○子10,000円 (満15歳に達する日以後の最初の4月1日から、満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある扶養親族たる子については、一人につき5,000円を加算) ○子以外6,500円
通勤手当	○交通機関の利用者 ○自動車などの使用者 使用距離に応じて2,000円~31,600円を支給
住居手当	○家賃などに応じて27,000円を限度として支給
管理職手当	○管理または監督の地位にある職員について、その職務の特殊性に基づき支給 (最高額66,400円)
その他の手当	上記のほかに、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当などがあります

人事行政の運営等の状況

◆職員の勤務時間 (平成30年4月1日現在)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00

◆年次有給休暇の取得 (平成29年1月1日~12月31日)

総付与日数 A	総取得日数 B	対象職員数 C	平均取得日数 B/C	取得率 B/A
53,401日	14,256日	1,450人	9.8日/年	26.7%

◆育児休業の取得

単位：人

区分	男性	女性
平成29年度新たに育児休業を取得した者	0	18
平成28年度以前から引き続いている者	0	14

◆分限処分 (平成29年度)

単位：人

区分	降任	免職	休職	合計
心身の故障の場合	0	0	13	13

◆懲戒処分 (平成29年度)

単位：人

区分	免職	停職	減給	戒告	合計	訓告等
職務上の義務に違反し、または職務を怠った場合	1	0	3	1	5	17
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合	0	0	0	0	0	79

◆職員の勤務成績の評定

平成29年度については、勤奨手当の成績率決定に係る勤務成績の評価を実施しました。

◆倫理の保持

職員は全体の奉仕者であり、職務は住民から負託された公務のため、職員に注意喚起を徹底しています。平成29年度は、次の通り文書通知しました。

区分	通知回数
選挙に関する服務規律の確保	1回
倫理の保持	3回

◆職員の研修 (平成29年度)

単位：人

区分	内容	受講者数	備考
市主催研修	8講座開催	392	新規採用職員研修、コーチング研修ほか
他機関主催研修	宮城県市町村職員研修所	208	階層別研修、専門研修
派遣研修	宮城県派遣など	13	宮城県派遣、東北六県研修ほか

◆健康管理に関する状況 (平成29年度)

単位：人

区分	対象者	受診者数
定期健康診断	全職員 (人間ドック受診者除く)	975
人間ドック	35歳以上の希望者	320
胃がん検診	35歳以上の希望者	60
子宮がん検診	20歳以上の希望者	160
乳がん検診	30歳以上の希望者	154
大腸がん検診	40歳以上の希望者	51
かくたん検査	希望者	34
前立腺がん検査	50歳以上の希望者	130

若者目線で市に提言 市議場で子供議会を開会

「子供議会2018」(とめ青年会議所主催、渡邊光太郎理事長)は11月10日、市役所議場で開かれ、市内10校から選ばれた20人の中学生が、市長らと議論を交わしました。

議場では、子供議員が議長の発言許可と共に手を挙げ、演壇で「空き家を有効活用すべき」「交通環境を整備してほしい」など、普段の生活で感じている意見や要望を提言しました。畠山瑞希さん=中田中2年=は「市のさまざまな取り組みや課題を知ることができました。人口減少や少子高齢化が進む中、地域や年齢に関係なく手を取り合い、交流していくことが必要だと感じました」とまちづくりへの関心を高めていました。



市長、教育長らの答弁に再質問する子供議員。自分たちの未来のために、真剣な議論が交わされていました。

みんなの声を市政に 市内15カ所で移動市長室

「移動市長室」は10月20日から11月26日まで、市内15カ所で開かれ、市民と熊谷盛廣市長がまちづくりについて、意見を交換しました。

移動市長室は、市長が直接市民の声を聴き、まちづくりに反映することが目的。10月20日に佐沼高で開かれた移動市長室には、佐沼中の生徒も参加。「バスの本数を増やしてほしい」などの要望や「これからは、私たちの世代が市のことを自発的に発信して、みんなに知ってもらおう活動が大事だと思う」という発言などがありました。熊谷市長は、市の未来を考えた高校生ならではの意見や頼もしい発言に感心していました。



移動市長室は、女性団体などを対象に旧町域ごとに9回、子育て世代対象に3回、市内3高校の生徒を対象に3回開催しました。

登米師に学ぶ匠の技 弟子入り体験で市を堪能

「登米師弟子入り体験ツアー」は11月17、18の両日、市内で開かれ、首都圏や県内から応募のあった10人が参加しました。

参加者は、PR動画「登米無双3」のロケ地を巡り、市の魅力あふれる達人「登米師」と交流したり、はっつを作って食べたりして市の魅力を堪能しました。参加した北澤桃子さん(19)=東京都新宿区=と張本麗愛さん(19)=埼玉県蓮田市=は「登米無双の動画が好きで、はっつみ体験を楽しみにツアーに参加しました。いろんな形があってかわいいですね。友達とはっつパーティーをしたいと思います」と笑顔を見せていました。



「魂食の伝承師」として、はっつのつみ方を伝授する高橋信子さん。参加者からは「簡単そうなのに難しい」という声がかげられました。

8年ぶりの地元開催 県民が集い文化活動披露

「第22回みやぎ県民文化祭」(宮城県文化協会連絡協議会主催)は10月27、28の両日、登米祝祭劇場で開かれ、約1100人が展示作品や舞台の鑑賞に訪れました。

県内各地の文化協会が参加し、舞台部門は2日間で43団体が太鼓演奏や舞踊など、73演目を披露。展示部門は、絵画、書道や俳句など約180点の作品が展示されました。桃生文化協会が書道を教えている菅原聖雪さん(73)=石巻市=は「県民文化祭には、会員の皆さんと毎年、研修と親睦を兼ねて鑑賞に来ています。文化活動の成果を発表できる場があることは、制作に対するやりがいを生みますね」と話していました。



県内各地から多くの作品や演目が集結し、展示やステージ発表で日頃の文化活動の成果を披露しました。

品質向上に意欲新た 農林産物品評会で高評価

平成30年度県農林産物品評会(県主催)で農林水産大臣賞を受賞した山内勉さん=中田町森六荒谷=(キュウリ)と高橋龍朗さん=迫町板橋=(生シイタケ)、本年10月22日に皇居で行われた新嘗祭献穀献納式でササニシキを献納した千葉利広さん=豊里町加ヶ巻=が11月26日、市役所で熊谷盛廣市長に喜びを報告しました。

過去にも同賞を受賞し、栽培技術の高さと品質の良さが評価されている3人は「気象状況などにより栽培は難しいですが、こだわった分だけ良い品質につながります。今後もより良い作物づくりに取り組んでいきたい」と意欲を新たにしていました。



喜びを報告した千葉さん(左)、山内さん(右から2番目)、高橋さん(右)。栽培技術の向上にひたむきに取り組んでいます。

秋晴れの登米路快走 明治村でカップマラソン

「第33回カップハーフマラソン」は11月4日、登米総合体育館前を発着点に開かれ、1828人が秋の登米路を駆け抜けました。レースはハーフ、10^キ、5^キなど28種目で競われ、ランナーに沿道から温かい声援が送られました。28種目のうち9種目で本市のランナーが上位入賞しました(3位まで紹介)。

【男子】▶5^キ高校生～39歳=③熊谷圭真(中田町)▶2^キ小学1～3年生=③大友ダイヤ【女子】▶ハーフ高校生～39歳=①五十嵐妙子(中田町)▶10^キ高校生～39歳=①井波由希(迫町)▶5^キ40～59歳=②金野美香▶5^キ60歳以上=②八巻和子(石越町)▶3^キ中学生=③内海菜羽(中田町)▶2^キ小学1～3年生=②佐々木月愛(豊里町)▶2^キ小学4～6年生=③伊藤心愛(東和町)



「みやぎの明治村」の町並みや景色を楽しみながら、快走するランナー。秋晴の下、心地よい汗を流していました。

01

市政の発展、文化・スポーツの向上に貢献

「平成30年度市政功労者及び文化・スポーツ賞表彰式」...

◆市政功労者表彰

- 【表彰式】11月3日(土) 【場所】登米祝祭劇場 【受賞者】67人、1団体 【地方自治功労】...



02

水道週間作品コンテスト 入賞者を紹介します

市水道事業所は「第60回水道週間作品コンテスト」を開催...

- 鈴木湖遥(加賀野小) 佐々木夢姫(浅水小) 【図画小学生高学年の部】...

◆文化・スポーツ賞表彰

- 【表彰式】11月3日(土) 【場所】登米祝祭劇場 【受賞者】119人、21団体 【文化賞・個人】...

- 千葉星那(志津川高) 高橋瑞希(福島大) 笠原奈菜(順天堂大)...

- 【習字小学生高学年の部】 佐々木仁楠(佐沼小) 菊田栞平(加賀野小)...

- 業高) 高橋龍之丞(石巻工業高) 安達海葵(佐沼小) 安達斗我(佐沼小)...

◆県文化の日表彰

- 【表彰式】11月9日(金) 【場所】仙台国際センター 【県治功労】...

交通安全功労



1小学生低学年の部/石澤姫華(新田小) 2図画小学生高学年の部/浅田竜翔(米山東小)...



米谷病院開院



平成28年6月から建替工事をしていた米谷病院が完成し、2月1日に開院します。
1階は外来棟、2階は一般病棟、3階は新たに療養病棟が設けられます。

構造：鉄筋コンクリート造3階建て
建築面積：3100.89平方メートル
延床面積：6822.80平方メートル
病床数：一般病棟40床・療養病棟50床
診療科目：内科・整形外科・小児科・耳鼻咽喉科

開院に伴う 移転スケジュール

新病院への移転作業を安全・円滑に実施するため、外来診療を一時的に休診し、入院の受け入れを一部制限します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■内覧会

完成した米谷病院をお披露目します。

【日時】1月20日(日)

▼医療関係機関対象 午前9時～正午

▼市民対象 午後1時～4時

■外来診療休診

1月31日(木)、2月1日(金)は引越し作業のため外来診療を休診します。

※外来診療は、2月4日(月)から開始します

■新病院開院式・患者移送

2月1日(金)は、現病院から新病院に入院患者を移送します。

■院外処方のお知らせ

開院と同時に院内処方から院外処方に移行します。薬は院外処方せんの交付を受け、保険薬局で受け取るようになります。

【問い合わせ】米谷病院事務局
☎0220(42)2007

05 市育英資金・浅野兄妹 奨学資金貸付について

市は、平成31年4月以降に進学・進級する希望者に、奨学金を貸し付けます。

【校種】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程、専門課程に限る)、短期大学、大学(大学院を除く)

区分	貸付月額	
	自宅通学	自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校	4万円以内	5万円以内
短期大学	4万円以内	5万円以内
大学	4万円以内	5万円以内

【貸付期間】正規の修業期間内
【応募資格】次の条件全てに該当する者

当すること▼人物 市内に生計の基礎があり、在住している心身ともに健康な人▼学力 最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内の人▼家計 経済的理由により修学が困難な人

■募集人数

予算の範囲内

■募集期間

1月4日(金)～2月19日(火)平日午前8時30分～午後5時15分受け付け

■奨学資金の貸し付け

【奨学資金の貸し付け】日本学生支援機構など、他の機関が運営する奨学資金を借りている、または借りることが決定している(見込みを含む)場合は、貸し付けできません

■採用方法

奨学生選考委員会

06 身近に潜む「つくもがみ」 企画展で紹介

日本では、古くから道具が100年もの長い年月を経、人間に捨てられてしまうと、命を宿し「つくもがみ」

変化すると考えられています。身近に潜むユニークなつくもがみの姿を、古い道具とともに紹介する企画展を開催

■開催期間

1月17日(木)～2月10日(日)毎週月曜日休館(月曜日が祝日の場合は、翌平日)

■場所

市歴史博物館(企画展示室)

■入館料

無料

■問い合わせ

市歴史博物館
☎0220(21)5411

04 市医療局職員を募集

職種	採用予定人員	受験資格
看護師	10人程度	【免許保有者】昭和44年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和54年4月2日以降に生まれ、平成31年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人(※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています)
管理栄養士	1人程度	管理栄養士の免許を持つ人または平成31年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人

試験日程	
試験日	平成31年1月20日(日)
会場	登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)
試験方法	小論文試験、人物(面接)試験、健康診査、資格調査
合格発表	平成31年2月1日(金)に、市および医療局公式ホームページに受験番号を掲示し、全員に結果を郵送で通知

※合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。採用は、平成31年4月1日(資格・免許取得見込者は5月1日(管理栄養士は6月1日))の予定です

【受験申込書の配布】申込書は、医療局経営管理部総務課で配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「応募職種名」、「採用試験申込書請求」の双方を朱書きの上、宛先を明記し、120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください

※申込書は、医療局ホームページからダウンロードできます
【受付期間】12月27日(木)～平成31年1月10日(木) 午前8時30分～午後5時15分 [平日]

【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部総務課(人事係)
〒987-0511 登米市迫町佐沼字下田中25(登米市民病院内)
☎0220(44)4795

県総合畜産共進会

平成30年度宮城県総合畜産共進会は9月、出品部門ごとにそれぞれ開催されました。部門ごとの審査の結果、登米市から出品した牛や豚が数多く上位入賞。肉用牛と肉豚の両部門で団体賞を受賞するなど、本市生産者の畜産技術が高く評価されました。各部門の入賞者は次の通りです(敬称略。最優秀賞までを掲載)。

■肉用牛の部

○第1区(若雌の1(14カ月以上17カ月未満)▼最優秀賞1席▼小野寺正人(迫)▼最優秀賞2席▼大立目敏夫(米山)▼最優秀賞5席▼佐藤三男(中田)

○第2区(若雌の2(17カ月以上20カ月未満)▼最優秀賞1席▼石川信喜(南方)▼最優秀賞3席▼N・O・A(中田)▼最優秀賞5席▼船島一芳(中田)

○第3区(経産(経産牛)▼最優秀賞5席▼千葉啓克(迫)▼最優秀賞6席▼佐藤伸(豊里)

○第4区(高等登録群(14カ月以上)▼最優秀賞2席▼登米和牛育種組合(佐藤浩志(米山))

○第5区(父系群(17カ月以上24カ月未満)▼最優秀賞1席▼登米和牛育種組合N・O・A(中田、石川信喜(南方)、佐藤武彦(中田)、高橋亨(米山))

○名誉賞 農林水産大臣賞、宮城県知事賞(第2区若雌の2)石川信喜(南方)

○東北農政局長賞(第1区若雌の1)小野寺正人(迫)

■肉豚の部

○特別賞▼体上線賞(第2区若雌の2)石川信喜(南方)▼体積・均称賞(第1区若雌の1)小野寺正人(迫)▼斉一性賞(第4区高等登録群)登米和牛育種組合(佐藤浩志(米山))

○団体賞▼登米地区

○第1区(ミヤギノクロスの三元交雑種(180日以内)▼名誉賞 農林水産大臣賞、宮城県知事賞、星俊之(迫)▼最優秀賞1席、東北農政局長賞、小野寺信治(米山)▼最優秀賞3席▼ビッグ夢ファーム(豊里)

○第2区(第1区以外の肉豚(220日以内)▼名誉賞 農林水産省生産局長賞、宮城県議会賞▼佐々木昭(迫)

○団体賞▼登米地区

【問い合わせ】産業経済部農産園芸畜産課(畜産振興係)
☎0220(34)2713



名誉賞、農林水産大臣賞、宮城県知事賞を受賞した「よし号」、石川信喜さん(左)と関係者。

Information 07

食べる、飲む、走る
東北風土マラソン参加者募集

東北各地の名物グルメを食べたり、日本酒の仕込み水を飲んだりしながら長沼の周囲を走る「東北風土マラソン」を開催します。

【日時】3月23日(土)、24日(日)
【場所】長沼フットピア公園
【2019仮装テーマ】アミューズメントパーク
【種目】

■23日(土)▼リレーマラソン(約21キロ)／ハーフマラソンの距離を1チーム4〜8人で、たすきをつなぐリレー▼KIDSスマイルラン(500メートル)／参加資格は障がいのある小学生以上と伴走者のペア／招待制種目のため、参加を希望する場合は、問い合わせください

■24日(日)▼フルマラソン▼ハーフマラソン▼5キロラン▼親子ラン(500メートル)／小学生以下の子どもと親▼アシックス・ストゥモローラン(3キロ)中学生、高校生／2キロ小学生高学年／1キロ小学生低学年)
【申込期限】2月17日(日)(入金先着順)
【申込方法】インターネット、または電話で申し込みください

【URL】www.tohokumarathon.com(大会公式ホームページ)
☎042(370)7431
(受付時間)平日午前10時〜午後6時)
※大会当日の参加申込は、受け付けていません
【同時開催イベント】▼登米フードフェスティバル▼東北日本酒フェスティバル▼東北風土ツーリズム▼東北Food Night▼キッズドリムパーク▼ゆるスポーツパーク

※大会を支えるボランティアスタッフも募集しています。詳しくは、大会公式ホームページをご覧ください
【問い合わせ】登米市観光物産協会
☎0220(52)4648



Information 08

市民の安全・安心を願い
出初式を開催

交通安全・防犯指導隊、消防団の出初式を開催します。

■交通安全・防犯指導隊出初式

【日時】1月12日(土)▼交通安全指導隊出初式は午前9時30分▼防犯指導隊出初式は交通安全指導隊出初式終了後
【場所】中田総合体育館
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎0220(58)2118

■市消防団出初式

【日時】1月13日(日)午前9時〜11時
【場所】消防防災センター
【内容】式典のほか、観閲行進、消防訓練、消防防災センター見学などを実施
※出初式開催のため、午前7時20分にサイレンを鳴らします。火災などと間違わないようにご注意ください
※消防防災センター前の市道



は、午前8時50分から9時30分まで通行止めになります
※当日は、災害時対応のため、各町域に団員が待機します
【問い合わせ】消防本部警防課(消防団係)
☎0220(22)1901

Information 09

谷川真理氏を迎え
スポーツ講演会



谷川 真理 氏
(マラソンランナー)

【対象】小学生以上
【定員】300人
【入場料】無料(要整理券)
【整理券配布場所】教育委員会生涯学習課、各教育事務所(総合支所内)、迫体育館、登米総合体育館、中田総合体育館、市内各地区体育協会、各総合型地域スポーツクラブ
【問い合わせ】登米市体育協会(中田総合体育館内)
☎0220(34)7302

Information 10

自動販売機設置者を募集

市の施設に設置する自動販売機の設置者を募集します。希望する場合は、次の方法により申し込みください。

【販売機の種類】清涼飲料水(酒類を除く)の自動販売機(災害救援対応型)
【応募方法】必要書類(要領、仕様書など)を総務部総務課(市役所迫庁舎2階)で受け取るか、市公式ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類を提出してください
※公募設置希望者が複数の場合は、抽選で設置者を決定します
【募集期間】1月15日(火)〜2月8日(金)
【入札・抽選日】2月15日(金)
【提出先・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091



選定方法	施設	台数	設置期間	設置料金
競争入札	市役所迫庁舎(バス待合室)	1台	平成31年4月1日〜平成34年3月31日	落札金額(自動販売機の電気料は、設置者負担)
公募抽選	消防署北出張所、消防署東出張所、消防署津山出張所、迫定住促進住宅、豊里定住促進住宅、東和総合支所庁舎、米山総合支所庁舎、津山総合支所駐車場	各1台	平成31年4月1日〜平成33年3月31日	売上高に8%または8.64%(平成31年9月30日まで)、8.8%(平成31年10月1日から)を乗じた金額(自動販売機の電気料は、設置者負担)
	市役所南方庁舎、登米総合支所庁舎、長沼ポート場クラブハウス	各2台		

Information 11

晴れの門出を祝う
平成31年成人式を開催

【日時】1月13日(日)午後1時(受付時間)午前11時30分)
【場所】登米総合体育館(とよま蔵ジウム)
【対象】平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人で、①市内の中学校を卒業または②平成30年9月1日現在、市内に住所がある人
※①②以外で市成人式に出席

を希望する人は申し込みが必要です
※式当日は、送付された案内状を必ず持参ください。案内状が届いていない場合は、問い合わせください
【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)
☎0220(34)2698



平成30年成人式

Information 12

育児の手助けができる協力会員を募集
協力会員講習会開催のお知らせ

育児の手助けができる人(協力会員)が、育児の手助けを必要とする人(利用会員)を援助する市ファミリー・サポート・センター事業では、協力会員として活動できる人を募集しています。

【日時】1月16日(水)午前10時30分〜午後3時15分
【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)
【講習内容】①子どもの事故、事故防止、応急処置②市ファミリー・サポート・センター事業説明③子どもとの関わり方(講話)、遊び方(実技)④子どもの心と体の発達

▼市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人▼自宅で安全に子どもを預かることができる人▼市が主催する協力会員講習会を受講した人

【申込方法】電話で申し込み

【申込期限】1月10日(木)まで
【受講料】無料
※昼食を持参する場合は、南方子育てサポートセンター(市役所南方庁舎1階)を利用できます。ごみは、お持ち帰りください
【申し込み・問い合わせ】市ファミリー・サポート・センター事務局(南方子育てサポートセンター内)
☎0220(58)5558

Information 15

知っていますか 市民活動総合補償制度

【市民活動総合補償制度とは】

市は、市民の皆さんが安心して市民活動に参加できるよう、市民活動総合補償制度を設けています。この制度は、自治会、市民活動団体やその他市民活動に取り組む人が、無報酬での公益的な活動中にけがをしたり、誤って第三者を負傷させたりした場合などの不慮の事故を救済するためのものです。

保険料は市が負担し、保険会社と契約します。皆さんが事前に参加や登録の手続きをする必要はありません。ただし、全ての事故を対象とするものではなく、補償も一定水準ですので、必要に応じて民間の保険などへの加入もご検討ください。

【補償制度対象者】

市内を拠点として継続的、自発的に市民活動に取り組む個人や団体で、公益的なサービスの提供者が対象になります。例えばレクリエーション活動の場合、運営などに携わるスタッフはサービスの提供者として補償制度の対象になりますが、出場者や応援者などはサービスの受益者のため対象になりません。

【補償制度対象となる主な活動】

Table with 2 columns: 市民活動の区分, 具体例. Rows include 社会教育活動, 社会福祉・社会奉仕活動, 青少年健全育成活動, 市主催事業などへの参加・手伝い, 地域社会活動.

補償の対象とならない主な活動

宗教・政治・営利を目的とした活動、学校などの行事、銃器を使用する有害鳥獣駆除活動、趣味などを目的としたスポーツや文化活動など

【事故が発生したら】

最寄りの総合支所市民課(市が実施した事業での事故は事業担当課)へ連絡してください。その後、事故発生から30日以内に、事故報告書に活動の概要を把握できる資料(通知文、お知らせなど)を添えて提出してください。



【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係) 0220(22)2173 0220(22)9164

Information 13

各種手続きが簡単便利に マイナンバーカード

マイナンバーは、住民登録している一人一人に付番された12桁の個人番号です。

取得できます。各種オンライン取引などで使えるようになります。オンラインバンキングなど、民間のオンライン取引に利用できる見込みです。

平成27年10月にマイナンバーをお知らせする「通知カード」を送付し、希望者には、顔写真の付いた「マイナンバーカード」を無料で交付しています。

申請方法 送付されている「通知カード」と「個人番号カード交付申請書」を使用して、交付申請をします。

各種手続きの手間を軽減できます。マイナンバーの提示が必要な場面で、マイナンバーを証明する書類として利用でき、添付書類を省略できます。

郵便による申請 個人番号カード交付申請書に署名・押印し、顔写真を貼り付け、封筒に入れて郵便ポストに投函します。

コンビニエンスストアで証明書が取得できます。コンビニで住民票、印鑑登録証明書などの公的な証明書

証明写真機からの申請 マイナンバーカード交付申請書に対応している証明写真機から申請できます。



通知カード・個人番号カード交付申請書様式

証明写真機の申請タッチパネルから「個人番号カード申請」を選択し、撮影用のお金を投入して、個人番号カード交付申請書のQRコードをバーコードリーダーにかざします。画面の案内に従って必要事項を入力し、顔写真を撮影して送信します。

受取方法 申請後およそ1カ月半程度で自宅に交付通知書(はがき)が届きます。

交付通知書に記載された総合支所市民課窓口へお越しください。 ※通知カード、個人番号カード交付申請書を紛失した場合は、市民生活部市民生活課または近くの総合支所市民課へご連絡ください。

Information 14

障害者控除対象者確認書・おむつ使用確認書を発行

税申告で使用する要介護者の障害者控除と、おむつ代医療費控除の証明書を発行します。

【手数料】1通300円 ※おむつ代の医療費控除を初めて受ける場合(1年目)は、医師の証明が必要です。証明書の様式は、各総合支所市民課窓口にあります。

障害者控除 【対象者】認定基準日(平成30年12月31日、平成30年中に亡くなられた人は死亡日)に65歳以上で、要介護1～5の認定を受けている人

【申請期間】1月4日(金)～3月15日(金)午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日を除く)

【手数料】無料 ※障害者手帳などをお持ちの場合は、認定書がなくても手帳の提示で控除が受けられます。要介護4、5で特別障害者控除の対象になる場合は、手帳の等級によって認定書が必要な場合があります。

【申請先】各総合支所市民課(市民係) ▼福祉事務所長寿介護課(認定審査係)

医療費控除 寝たきりでおむつを使用している場合、おむつ代が医療費控除の対象になります。 【対象者】おむつ代の医療費控除適用が2年目以降で、要介護認定時の主治医意見書により、寝たきりでおむつが必要なことを確認できる人

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(認定審査係) 02220(58)5551

Information 16

年末年始休業のお知らせ



02225(76)0102 12月30日(日)～1月3日(木) 【問い合わせ】環境事業所衛生センター 02220(58)2254

市役所一般業務 12月29日(土)～1月3日(木) 諸証明の発行、転入・転出など異動の届け出はできません

市民バス 1月1日(火・祝) 1月2日(水)、3日(木)は休日ダイヤで運行します

市立病院一般業務 12月29日(土)～1月3日(木) 12月30日(日)の市民病院の小児科日曜診療は休診します

市民バス・患者輸送バス 12月29日(土)～1月3日(木) 【問い合わせ】企画部市民協働課(地域振興係) 02220(22)2173

登米市斎場(火葬場) 1月1日(火・祝)～3日(木) 【問い合わせ】登米市斎場 02220(22)4040

市民プール 12月29日(土)～1月4日(金) 【問い合わせ】市民プール 02220(22)5492

ごみ収集業務 12月29日(土)～1月3日(木) 【問い合わせ】環境事業所クリーンセンター

歴史博物館 12月10日(月)～1月3日(木) 【問い合わせ】歴史博物館 02220(21)5411

市は、地域活性化のため、各事業所と協定を締結しました。

**豊里に新工場
エスフーズ立地協定**

「こてつちゃん」で有名な「エスフーズ」の登米市への立地に関する協定式は11月16日、市役所庁舎で開かれ、市は同社の子会社であるエスファクトリー東北(杉本充史社長)と豊里町内への工場建設の立地協定を結びました。

協定には、新工場建設の工事が円滑に進むように支援することや地元からの雇用に配慮することなど、操業開始に向けて相互に協力していく内容が盛り込まれています。杉本社長は「地域の皆さん



に喜んでもらえ、愛されるような企業を目指していきたい」と話しました。

【問い合わせ】産業経済部工業振興課(工業振興係)
☎0220(34)2706

**地域の課題解決に期待
ソフトバンクと協定**

「登米市とソフトバンク株式会社との連携に関する協定締結式」は11月19日、市役所庁舎で開かれ、市はソフトバンク(池田昌人C.R.S統括部長)と協定を結びました。

協定には、農業、教育、子育て、健康増進や観光などの分野でICT(情報通信技術)やAI(人工知能)を活用しながら、地方創生につなげる内容が盛り込まれています。

熊谷市長は「ソフトバンクの持つ先進技術、情報やネットワークを生かしながら、連携を密にし、市の持続的な発展と市民サービスの向上につなげていきたい」と話しました。

【問い合わせ】産業経済部産業連携推進課(産業連携係)
☎0220(34)2549

**医療用ウィッグの
購入費用を助成します**

市は、がん治療に伴う外見の変化などによる精神的負担を軽減し、療養生活の質の向上と社会復帰を支援するため、医療用ウィッグの購入費用の助成をしています。

【対象者】市内に住所を有し、がんの治療を受けた人、または受けている人

※年齢、性別に制限はありません。所得制限など、詳細は問い合わせください

【助成金額】平成30年度内に購入した全頭用医療用ウィッグ購入費(上限3万円)

※千円未満は切り捨て

※申請は1人1台まで

※毛髪付き帽子、部分用ウィッグやケア用品などは助成対象外

【申請方法】3月29日(金)まで、必要書類を提出してください

【必要書類】▼助成金交付申請書▼医療用ウィッグの購入に係る領収書の写し▼がん治療を受けていることがわかる書類など

【提出先・問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係)
☎0220(58)2116

**麻しん風しん
予防接種のお知らせ**

麻しん風しん予防接種(2期)の対象者へ、本年5月に予防接種を郵送しています。まだ接種をしていない人は、忘れずに予防接種を受けてください。

【対象者】平成24年4月2日(平成25年4月1日生まれの人)

【接種期限】3月31日(日)

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係)
☎0220(58)2116

1月の献血日程

① 5日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

② 20日(日)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

③ 25日(金)
▶登米総合支所
10:00～11:00
▶中田総合支所
12:30～14:15
▶南方総合支所
15:30～16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎0220(58)2116

1月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
7月	中田保健福祉会館 13:30～15:30 医師 ☎0220(34)2311(中田総合支所)
9月	豊里公民館 13:30～15:30 カウンセラー ☎0225(76)4113(豊里総合支所)
22日	米山総合支所 10:00～14:00 カウンセラー ☎0220(55)2112(米山総合支所)
29日	迫保健センター 13:30～15:30 医師 ☎0220(22)5554(迫総合支所)

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

1月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
1日(祝)	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160 サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
2日(※)	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888 八嶋中央診療所(石越町) ☎0228(34)2013	佐藤歯科医院(豊里町) ☎0225(76)0220
3日(※)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210 八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	さとう歯科医院(迫町) ☎0220(22)8133
6日(日)	よねやま診療所(米山町) ☎0220(55)2011	プレミア歯科(南方町) ☎0220(23)2038
13日(日)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	グリーンヒルズデンタルクリニック(中田町) ☎0220(44)4611
14日(祝)	米谷病院(東和町) ☎0220(42)2007	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244
20日(日)	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
27日(日)	小出医院(登米町) ☎0220(52)2303	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007

●診療時間 9:00～17:00
※プレミア歯科は、10:00～18:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
【月～金曜日(休日を除く)】
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

登米市の公共施設

⑤官民連携

～市民の皆さんと未来の公共施設を一緒に考えるため、公共施設の再編についてシリーズで紹介しています～

市は、平成27年3月に「登米市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、より良い子育て支援環境づくりに取り組むため「安心・子育て・住み続けたいまち・登米」を基本理念に掲げています。「学びと保育の環境づくり」を基本方針の一つに設定し「教育・保育の一体的な提供」を推進しています。

市は、この基本方針に基づき「登米市市立幼稚園・保育所再編方針」「登米市認定こども園等の運営主体に係る指針」を定め、民営化の可能な地域においては「民設民営」による「幼保連携型認定こども園」の設置を進めています。

市は、平成27年3月に「登米市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、より良い子育て支援環境づくりに取り組むため「安心・子育て・住み続けたいまち・登米」を基本理念に掲げています。「学びと保育の環境づくり」を基本方針の一つに設定し「教育・保育の一体的な提供」を推進しています。

市は、この基本方針に基づき「登米市市立幼稚園・保育所再編方針」「登米市認定こども園等の運営主体に係る指針」を定め、民営化の可能な地域においては「民設民営」による「幼保連携型認定こども園」の設置を進めています。

本年4月には、公共施設の再編による幼保連携型認定こども園が3園開園し、子どもたちは安全で安心な環境で、より充実した教育・保育を受けることができるようになりました。

人口減少や少子高齢化などによる厳しい財政状況の中、今後も必要な機能を持つ施設を効率よく維持していくため、官民の連携を進めることが大切になっています。

「公共施設等総合管理計画」は、市公式ホームページに掲載しています。



【問い合わせ】
総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091
※次号は「登米市の公共施設を考える会」で出た意見などについて掲載します



佐沼明星こども園



登米北上こども園



米谷こども園



豊里



年末の風物詩今年もきらめく

「豊里駅前冬の蛍通り点灯セレモニー&クリスマスパーティー」が12月1日、陸前豊里駅前で開かれました。点灯セレモニーでは、ヒップホップダンスやエレク トン演奏が披露され、点灯スイッチが押されると、産直が んばる館やイチョウ並木に付けられた色とりどりのLED約4万個が点灯。会場からは、一斉に歓声が上がりました。会場では、サンタクロースが子どもたちにクリスマスプレゼントを配るなど、一足早いクリスマス気分を味わいました。

姉妹都市入善町で交流深める

「第26回扇状地マラソンinにゅうぜん」(富山県入善町主催)は11月18日、富山県入善町で開かれ、姉妹都市交流事業として米山町内の小・中学生16人が参加しました。当日は天候にも恵まれ、沿道からの声援を受けながら参加者全員が完走しました。3年生小学生男子の部に参加した中津山小学校の加藤寿騎君が11分7秒で6位入賞。翌日は、入善小学校を訪問し、レクリエーションなどを通して交流と絆を深めました。



米山

迫



寒さに負けず笑顔でジャンプ

「第28回佐沼地区親子なわとび大会」(佐沼地区子ども会育成協議会、迫公民館主催)が11月25日、佐沼小学校体育館で開かれました。なわとび大会は「通り抜けとび」「三人仲良く」「親子50回とび」など、親子競技を含めた5種目で競いました。体育館の中は肌寒さを感じましたが、親子の絆を深めながら寒さを吹き飛ばすぐらい元気にジャンプ。参加した親子全員が終始笑顔で楽しい時間を過ごしていました。

石越



いしこしの秋をまるごと満喫

「まるごといしこしまつり」(同実行委員会主催、工藤貞夫実行委員長)は10月27、28の両日、石越総合運動公園、石越公民館、石越体育センターを会場に開かれ、約2千人の来場者でにぎわいました。まつりのメインとなる28日には、ステージイベント、秋の展示会、JAまつり、商工まつり、スポーツのつどいなど、盛りだくさんのイベントを実施。お楽しみ抽選会も開催され、来場者は石越の秋を満喫しました。

自ら収穫した秋の味覚に舌鼓

子ども農園事業「大収穫祭」(東郷地区コミュニティ推進協議会主催、高橋良治会長)は11月17日、東郷公民館で開かれ、東郷地区の子どもと父兄が収穫を楽しみました。子ども農園事業は、農業体験を通じて食の大切さと作ることの楽しさや喜びを知ることが目的。サツマイモ掘り、稲刈りや餅つきを体験しました。昼食会では収穫した取れたてのサツマイモやつきたての餅を味わい、春に植えたポッブコーンをいって加工し、持ち帰りました。



南方

東和



ちょっと早めのクリスマス会

「米谷公民館クリスマス会」は11月30日、米谷公民館で開かれ、米谷地区の児童、保護者や東和ジュニアリーダーら約60人が参加しました。クリスマスイルミネーションの点灯式では、明かりがともされると参加者から拍手と歓声が上がりました。夕食後は、室内ホールでジュニアリーダーと子どもたちのレクリエーション大会を実施。子どもたちはゲームとダンスを汗だくになって楽しんでいました。

津山



甘くおいしい干し柿になあれ

柳津小学校放課後子ども教室「干し柿づくり」は11月7日、柳津小学校(太田文子校長、児童80人)で開かれ、児童25人が参加しました。地域の干し柿づくり名人3人を講師に迎え、参加児童の保護者協力のもと、干し柿づくりに挑戦しました。学年ごとのグループに分かれ、皮むき器や包丁を使って皮をむき、紐に結び付ける作業を体験。参加した児童は深まりゆく秋を感じながら、干し柿ができるのを心待ちにしていました。

身近な地域の宝を発見しよう

「宝ミュージアム」(宝江小学校主催、遠藤麻由美校長)は11月16日、宝江小学校体育館で開かれ、地域住民約30人が来場しました。宝ミュージアムは、感動や喜びの経験などの目に見えない地域の「宝物」を、6年生21人が地域の人たちに取材。子どもたちは会場を訪れた人たちと交流しながら、取材を通して自分たちが住む地域の身近な物の由来や人の背景について学び、一つ一つの宝物に込められた思いを発表しました。



中田

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

11月16日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち



浅野 雄太くん (追町西館) 伊藤陽向太くん (追町大綱西) 及川 煌月くん (追町光ヶ丘東) 菊地 星那ちゃん (追町大綱東) 後藤 咲花ちゃん (追町大綱東) 佐藤 蒼太くん (追町錦東) 佐藤 玲那ちゃん (追町立戸) 柴崎 琉希くん (追町江合)



菅原 碧人くん (追町光ヶ丘東) 鈴木 歩夢くん (追町光ヶ丘西) 鈴木 優祐くん (追町平柳) 瀬川 綾望ちゃん (追町山の上) 関 弥廣くん (追町秋洗) 千葉 陽太くん (追町山ノ神) 星 めいさちゃん (追町鉄砲丁) 村上 楓ちゃん (追町大綱東)



赤坂 奏祐くん (登米町遠見台) 小濱 由菜ちゃん (登米町新町) 小堀 紬ちゃん (登米町日野渡) 佐藤 伶くん (登米町羽衣) 藤井 隆世くん (登米町日野渡) 本吉 結衣ちゃん (登米町遠見台) 石坂 梨花ちゃん (東町錦織3区) 小川 樟くん (東町錦織1区)



小野寺りおちゃん (東町米川3区) 及川 結愛ちゃん (中町南町) 小山 莉音ちゃん (中町加賀野二) 佐瀬 清春くん (中町新田) 佐藤 日向ちゃん (中町大柳) 菅原 萌加ちゃん (中町新橋) 鈴木 瑞来くん (中町浅部) 沼倉 実ちゃん (中町蓮原)



星 社哉くん (中町表) 渡邊 奏真くん (中町沼畑) 千葉 陽馬くん (登米町仲町) 野元 梓桜ちゃん (登米町浦軒) 佐々木咲良ちゃん (米山町新町) 只野 一華ちゃん (米山町大又) 三浦 蒼也くん (米山町大又) 富塚 結愛ちゃん (石越町長根)



伊藤 優成くん (南方町北本郷) 遠藤 直人くん (南方町猿掛) 熊谷 菜那ちゃん (南方町松葉) 今野 篤くん (南方町吾野谷地上)



白鳥 陽輝くん (南方町沢田) 千葉 玲菜ちゃん (南方町青島)

むし歯がなかった子は、市内9地区で57人中46人でした

元気高齢者への口腔ケア「歯か条」

- 第一条 若い頃から歯を残す「8020」は元気高齢者への第一歩
- 第二条 歯磨きで寝たきり起こす メリとハリ寝ても欠かさず暮らしの刺激
- 第三条 歯磨きの介助も 手を出し過ぎず 目を離さず 自立の気持ちを大切に
- 第四条 口のリハビリはよくかみ よく食べ よく話す 合わない入れ歯は早めの修理
- 第五条 口腔ケアで肺炎予防
- 第六条 大切な 入れ歯外して お手入れしよう
- 第七条 舌の動きや口の中も機能低下は起こります 舌体操 お口の運動 プクプクうがい効果的
- 第八条 体験しよう プロの歯磨き 歯科への通院

※北原・白田ほか地域歯科保健研究会より

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「いやしのツボ生活」



斎藤 充博 / 著
冷え、集中力低下、腰痛、風邪のひき始めなどを、ゆるいツボ押しで改善。悩みに対応したツボと押し方を、かわいいシロクマのイラストとともに紹介します。

PICKUP_05 「いちばん簡単＆おいしいパン」



Backe 晶子 / 著
発酵は1回だけ。温度管理も発酵器も不要。パン作りの面倒なことをすべて省き、いつでも食べたい時に気軽にパンが焼けるようになるレシピ集です。

PICKUP_06 「この恋は世界でいちばん美しい雨」



宇山 佳佑 / 著
恋人同士の誠と日菜は、事故で瀕死の重傷を負います。二人合わせて20年の余命を授かり回復しますが、それは互いの命を奪い合う日々の始まりでした。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

PICKUP_01 「天皇と元号の大研究」



高森 明勅 / 監修
日本国と国民統合の象徴である天皇。天皇と元号について、写真や資料で分かりやすく解説し、歴代の天皇の中から29人の業績と元号を紹介します。

PICKUP_02 「楽しいオーケストラ図鑑」



東京フィルハーモニー交響楽団 / 監修
楽器から演奏者、コンサートの裏側まで、オーケストラの世界を写真やイラストとともに「東京フィルハーモニー交響楽団」のメンバーが教えます。

PICKUP_03 「いちにちなぞのいきもの」



ふくべ あきひろ / 作、かわしま ななえ / 絵
1日だけネッシー、ビッグフット、宇宙人、ツチノコなどのなぞの生き物になってみよう。擬音の面白さとユーモア満載の絵で、読み聞かせにも好評な一冊です。

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

新年は「わくわく読書福袋」で新たな本との出会いを

登米図書館では、司書がテーマごとに選んだ本を数冊詰め合わせた「わくわく読書福袋」を貸し出します。中身は、開けてみてからの楽しみ。福袋には、心躍る本がたくさん詰まっています。

子ども向けは年齢に応じたお勧めの本を5冊、一般向けは中身のヒントを袋に表示して3冊を詰め合わせ。普段、自分では手に取らない本と出会える機会です。



【開催日時】1月5日(土)～17日(木)午前9時～午後5時(福袋が無くなり次第終了)

【場所】登米図書館

【福袋の内容】絵本・児童書が入った子ども向けや、一般書が入った大人向けなど合計60セット

【問い合わせ】登米図書館 ☎0220(52)5330

※年末年始は、全館とも12月28日(金)～1月4日(金)の期間休館となります。12月29日(土)～1月3日(木)の期間は、返却ポストの利用を休止します

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 追図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month Pick Up Hot Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half Century

One's Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

西條 蒼太君

さいじょう・そうた 柳津小5年
津山町・入沢

勇気と感動を届けられる選手に

ぼくの将来の夢は、プロ野球選手になることです。

ぼくは、2年生からスポーツ少年団で野球を始め、今は津山町の柳津小と横山小の2校合同チームでプレーしています。今年からレギュラーになり、さまざまな大会で試合に出場しましたが、思うような結果が出せず、とても悔しい思いをしました。

これまでのことを振り返って気が付いたことは、自分一人の力では勝てず、仲間と協力し合う気持ちを持たなければいけないということです。今までぼくは、自分一人の結果だけを求めて、仲間と協力する「チームプレー」を忘れていました。

来年は6年生なので、野球ができる環境に感謝する気持ちを持ち、仲間と一緒に頑張っていきたいと思います。そしていつか、メジャーリーグでプレーしている大谷翔平選手のように、みんなに勇気と感動を届けられるような選手になりたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



武藏 奏翔くん(1歳)

2017年12月18日生まれ
中田町・蓬原 寛さんの長男
愛嬌たっぷりて周りを明るく笑顔にしてくれる、わが家のアイドルです。



菅原 聖良くん(3歳)

2015年10月21日生まれ
中田町・石森長根 和広さんの次男
お兄ちゃんに毎日鍛えられ、活発に育っています。



木村 颯汰くん(1歳)・結依ちゃん(3歳)

2017年8月17日・2015年6月9日生まれ
中田町・小島 薫さんの長男・長女
いつもニコニコ笑顔の結依と颯汰。これからもずっと仲良しでいてね。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

佐藤 美穂さん(26)

さとう・みほ
中田町・弥勒寺南

★身長と血液型 145センチでO型です。

★現在は 中田町の認定こども園さくら幼稚園で働いていて、4歳児を担当しています。幼稚園教諭になろうと思ったのは、何となく将来のことを考えた中学生の頃で、保育士をしていたおばに憧れていたことがきっかけです。私自身も卒園した、さくら幼稚園で働きたいと思っていました。新任のときから、いつも笑顔でいることを心掛けて働いています。子どもたちと一緒に行事の準備をして、成功したときの達成感や子どもたちの成長を見ると、幼稚園教諭になって良かったと感じます。

★自分の性格 最初は人見知りしますが、親しくなるとたくさん話します。負けず嫌いでもありますね(笑)。何かをするときは、必ず最後までやり遂げます。

★趣味は 体を動かすことが好きで、学生時代は陸上とソフトボールをしていました。今はスポーツをしていませんが、子どもたちと毎日マラソンするのが楽しいです。機会があればジムに行ってみたいですね。

★休日は 友達と出掛けることが多く、たまに遠出もします。今年、車で東京やデイズニーランドに行きました。

★今やってみたいことは 中学生の頃まで10年以上書道をしていたので、もう一度始めてみようかなと思っています。

★登米市について一言 車で出掛けることが多いので、大きい道路ができて便利になってきたと思います。おいしい食べ物もいっぱいあって、中でも登米市産の牛肉は本当においしいと思います。

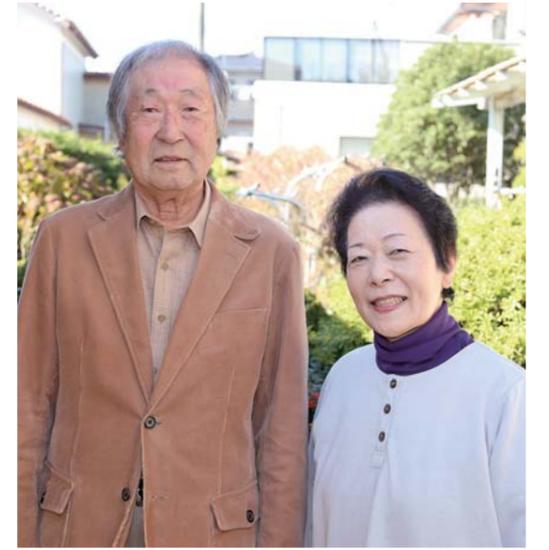


～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511 追町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212ldolMyHome>

電子申請 QR コード





高瀬 能夫さん(77)
さな江さん(69)
津山町・元町第2
1972(昭和47)年10月入籍

バイオリンの音色をいつまでも

★二人のなれ初めは
【能夫】お見合いだったよ。好きとか嫌いだがはながつたね。
【さな江】私より親同士が気に入ってだ。悪い人ではなさそうだったから結婚したの。
★第一印象は
【さな江】バイオリンとピアノの音楽教室をしてるって聞いてたから色白だと思ってたけど、日焼けして真っ黒だったから驚いだよ(笑)。
★お見合いの思い出は
【能夫】釣りが趣味だから、よく一緒に行ったよ。お見合いした日にも釣りに連れてったな。
【さな江】釣りなんて初めてだったけど、いっぱい釣れたから楽しかったよ。
★お互いの性格は
【能夫】意地っ張り。こうといつたらきがねんだ(笑)。
【さな江】神経質で、思ったことをすぐ口にするから大変なの。
★夫婦円満のコツは
【能夫】言いたいことを、はっきり言うこと。そして、嫌なことを次の日には忘れることだね。
★これからしたいことは
【能夫】今でもコンサートに出演してバイオリンを弾いていくけど、いつまでも現役でいたいね。
【さな江】健康が一番。そして、お父さんの演奏をこれから先もずっと聞かせてほしいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「ふるさとの未来は」

明けましておめでとうございます。幼少の頃の私は、ガキ大将で自分を従え、近くの鹿ヶ城公園でチャンバラごっこ、追川では水遊びなど、懐かしい思い出ばかりです。また、東京五輪のボート会場候補として話題になった長沼では、夏になると裸でハスの花の中を泳いだものです。

1956(昭和31)年3月に佐沼中学校を卒業し、恩師である小野寺芳雄先生のおかげで夢と希望を抱き、集団就職生として上京しました。8人兄弟の次男坊で進学を言い出せませんでした。が、チャンスがあれば高校に進学したいと心に刻み、仕事に励みました。仕事をしながら、進学意欲に燃えていたところ、高校進学

石川 寿朗さん(77)

東京迫会幹事
迫町(内町)出身



登米市は合併して14年を迎えます。合併当時の人口は9万1千人で、平成30年は8万1千人と聞きました。あの東日本大震災がなければと悔やまれますが、今の状況で日本の人口の自然減少は避けられないと思います。復興には莫大な資金と、何より時間が必要です。ふるさととは誇れる豊かな自然、食物の宝庫です。原点回帰し、安全安心なまちづくりを皆でやり遂げようではありませんか。
頑張ろう「ふるさと」、頑張ろう「迫町」。

おらほの物産

とよま観光物産センター「遠山之里」



2018年は明治が誕生してから150年。多くの観光客が着物やはかま姿になり、明治村の町並みを楽しんでいます。



新商品の「明治の面影」(上)と「もなやか」(下)

今月は、とよま観光物産センター「遠山之里」の山田忠則取締役管理部長にお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください。
A 明治150年を記念して、欧風アーモンドサブレ「明治の面影」とモナカアイス「もなやか」を新商品として発売。遠山之里でしか買えないオリジナル商品です。「明治の面影」はお土産にお勧め。「もなやか」は抹茶、甘酒、チョコ、黒ゴマ、塩の5種類の味があり、子どもたちにも人気です。また、新品種米「だて正夢」も販売しています。もちもち



数量限定なので購入はお早めに

「だて正夢」も販売しています。もちもち

した食感と甘みの強さが特徴。市内では生産量が少なく、数量限定で販売しています。定番商品として、冬季限定商品の「太白飴」も人気です。
Q これから開催されるイベントなどを教えてください。
A 1月2、3日の2日間、初売りを開催します。初売りでは、豪華景品が当たるくじ引きを実施します。3千円分の買い物をするごとに1回くじが引け、はずれはありませんので、ぜひご来店ください。
【問い合わせ】とよま観光物産センター「遠山之里」
☎0220(52)5566

まちの文芸

作品募集!

●2月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、1月5日(土)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳
居酒屋に明日も行きたや空財布
落ち葉落ち我に返って育毛剤
俳句
朝寒や薬缶の湯気に陽の光
櫓田に餌あさりたる鳥の群
庭隅の白菊手折り夫の墓
伊豆沼の風車の空を雁渡る

杵淵 博 (迫)
佐々木 儀一 (石越)
及川 豊子 (東和)
菅原 いよ子 (東和)
須藤 捷子 (東和)
千葉 勝保 (東和)

鳥渡るミニデイに行く押車
ゆく秋の菩薩笑むとも愁ふとも
紅葉谷行けば清冽沢の水
日に一回一人住いに小鳥来る
夕食は新米食べて皆笑顔
人形の襟元正す菊師かな
山茶花の散りしく小雨降りやまず
屋敷神小さく御座し花竜胆

五十嵐進太夫 (中田)
石川 敦子 (中田)
菊地 完二 (中田)
山内 晨 (中田)
加藤 了子 (南方)
大友 ふき江 (津山)
西條 榮孝 (津山)
武山より子 (津山)

応募総数25作品

情報場 Information

催し

人と自然が共生する地域づくりを考える

人と自然が共生する地域づくりを考える集いを開催します。入場は無料です。

【日時】2月2日(土)午後1時30分

【場所】迫公民館(軽運動場)

【内容】▼基調講演「伊豆沼・内沼の取組み―豊かな自然をこゝれから―」嶋田哲郎氏(宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団総括研究員)▼事例発表「北上川におけるカゲロウ調査」西條正典氏(とよま自然生物を考える会)

【定員】100人

【申込方法】事前に電話、メール、ファクシミリで申し込みください

オレンジカフェで癒しのひとときを

オレンジカフェは、認知症の患者、その家族や地域の人などが集まり、情報交換したり、おしゃべりを楽しんだりする場です。音楽の生演奏を聴き、お茶を飲みながら、心配事の相談や専門家のアドバイスを受けられます。

【日時】1月13日(日)午後1時30分～3時30分

【場所】南方公民館(研修室)

【参加費】500円

【定員】40人

【申し込み・問い合わせ】NOAMUSICOFFICE(担当:山本)

登米祝祭劇場のイベント参加者などを募集

0220(22)2119

協議会のホームページからダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】宮城県社会福祉協議会いきがい健康課

022(225)8477

【日時】1月20日(日)午前9時～正午

【場所】消防防災センター

【定員】30人(先着順)

【申込期限】1月15日(火)

【申込方法】消防署、各出張所へ電話で申し込みください

※再講習者も併せて募集

【問い合わせ】消防署救急係

大きな命を救うため 普通救命講習会を開催

0220(22)2119

【日時】1月19日(土)、20日(日)、2月2日(土)、3日(日)午前9時～午後3時

【場所】登米祝祭劇場(練習室)

【定員】10人

【参加費】千円(要申し込み)

【劇団】ドリーム☆キッズ新団員募集

【対象】登米市内および近隣市町の小、中、高校生

【応募方法】登米祝祭劇場に備え付けの応募用紙に、必要事項を記入の上、郵送かファクシミリで送付、または持参してください

※電話、メールでの応募も可

【問い合わせ】登米祝祭劇場

0220(22)0111

FAX 0220(22)0115

info2@tome-syukusai.or.jp

登米祝祭劇場のイベント参加者などを募集

0220(22)2119

協議会のホームページからダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】宮城県社会福祉協議会いきがい健康課

022(225)8477

【日時】1月20日(日)午前9時～正午

【場所】消防防災センター

【定員】30人(先着順)

【申込期限】1月15日(火)

【申込方法】消防署、各出張所へ電話で申し込みください

※再講習者も併せて募集

【問い合わせ】消防署救急係

夜間納税相談窓口 (1月・2月分)

【日時】1月31日(木)
2月28日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部収納対策課(迫庁舎1階)

【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)

☎0220(22)2169

090(7329)4277

▶ 迫地域包括支援センター(担当:佐藤)

0220(22)1152

佐沼亘理家をテーマに郷土の歴史を学ぶ

佐沼地区地域づくりの一環として、佐沼のまちづくりなど、郷土の歴史を学ぶ講演会を開催します。入場は無料です。

【開催日】1月27日(日)

【場所】迫公民館(2階大会議室)

【内容】▼午前9時30分～10時30分/佐沼高茶道部によるお茶席▼午前10時30分～11時30分/「佐沼亘理家と伊達家のつながり」講演会

【問い合わせ】迫公民館

0220(22)7324

募集

宮城いきいき学園 4月入学生を募集

0220(231)1111

8580(住所不要)

【対象】県内に居住のおおむね60歳以上の入学生

【場所】①仙南校 ②大崎校 ③石巻校 ④気仙沼・本吉校 ⑤登米・栗原校

【募集人数】各校40人

【学習日】年間22日(2学年制)

【内容】生きがいと健康づくりを目指し、地域社会に貢献できる人材として必要な内容に身に付けます

【入学金】5千円

【受講料】年間2万円

【申込方法】社会福祉協議会などに備え付けの申込書に、必要事項を記入の上、2月28日(木)まで申し込みください

※申込書は、宮城県社会福祉協議会に提出してください

お子さんを預かります 錦児童館の会員を募集

0220(22)2119

協議会のホームページからダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】宮城県社会福祉協議会いきがい健康課

022(225)8477

【日時】1月20日(日)午前9時～正午

【場所】消防防災センター

【定員】30人(先着順)

【申込期限】1月15日(火)

【申込方法】消防署、各出張所へ電話で申し込みください

※再講習者も併せて募集

【問い合わせ】消防署救急係

錦児童館の会員を募集

0220(22)2119

協議会のホームページからダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】宮城県社会福祉協議会いきがい健康課

022(225)8477

【日時】1月20日(日)午前9時～正午

【場所】消防防災センター

【定員】30人(先着順)

【申込期限】1月15日(火)

【申込方法】消防署、各出張所へ電話で申し込みください

※再講習者も併せて募集

【問い合わせ】消防署救急係

住宅入居者を募集

募集する住宅

中田定住促進住宅2号棟502号室(5階) (中田町石森字前田88番地1) ▶募集戸数=1戸(2DK)/家賃月額=2万800円 /駐車場1台
豊里定住促進住宅1号棟402号室(4階) (豊里町小口前185番地4) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万7500円 /駐車場1台
豊里定住促進住宅2号棟502号室、504号室(5階) (豊里町小口前185番地4) ▶募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=2万5900円 /駐車場1台

【入居資格】住宅に困っている世帯
※定住促進住宅は、一定以上の所得があることなどの入居要件があります。詳しくは住宅都市整備課へお問い合わせください

※駐車場利用は、別途1台2千円かかります

【申込期限】1月15日(火) ※期限厳守・郵送不可

【申し込み】建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)

【その他】石越定住促進住宅、東和定住促進住宅は随時募集に切り替えています。入居希望者は住宅都市整備課までお問い合わせください

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)

☎0220(34)2316

自衛官を募集します

※今年度最後の募集です

募集種目	応募資格	受付締切	試験期日
自衛官候補生	日本国籍で18歳以上32歳以下の人	2/1(金)	2月9日(土)、10日(日)のうち指定された1日
		2/22(金)	3月2日(土)、3日(日)のうち指定された1日

給与・処遇など、詳しくは下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】自衛隊 宮城地方協力本部 登米地域事務所

☎0220(34)2244

0220(22)837

【申し込み・問い合わせ】社会福祉法人あすなろ錦児童館

【対象】1～4歳(親子での参加になります)

【定員】45組程度

【開設日】水、木、金曜日(うちいずれかの曜日を選択)

※週1回の利用になります

【時間】午前9時30分～正午

【会費】無料(おやつ代)月千円程度、傷害保険料 年間850円程度の負担有り)

【申込方法】錦児童館に備え付けの入会申込書に、必要事項を記入の上、1月31日(木)まで申し込みください

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円以上お買上げで

ポイント5倍

まだまだ寒い! 暖房用品販売中!!

※写真はイメージです

ダイユー・エイト 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん 398

マツモトキヨシさん 346

菊玉堂さん

JAみやぎさん

中田総合体育館

登米市立登米小学校

ヨーケタウン内ダイユー・エイト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒ヶ原400

TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

確かな技術でまかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマネン 【関連企業】
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家きらり ■網ネオウイング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼北畷田 120 番 1

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732

http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

放送大学 4月入学生を募集します

放送大学は、平成31年度4月入学生を募集します。放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して学ぶ、通信制の大学です。心理学、福祉、経済、歴史、文学、情報や自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学べます。

全国に学習センターを設置し、サークル活動などの学生の交流もしています。資料は無料ですので、お気軽に請求してください。

【出願期限】▼第1回 2月28日(木) ▼第2回 3月17日(日)

【問い合わせ】放送大学宮城学習センター
☎ 022(224)0651

春休み海外研修交流事業 参加者を募集

【対象】小学3～高校3年

【定員】10～20人

【研修国】イギリス、オーストラリアなど10コースから選択
【内容】ホームステイ、英語研修、文化交流、地域見学、野外活動など

【日程】3月24日(日)～4月5日

農業経営者、家族従事者など誰でも加入できます。

※農業者年金加入希望者は、保険料と合わせて、国民年金の付加保険料(月額400円)の納付が必要です

メリット

▼自身の生活設計に合わせて、保険料を自由(月額2万～6万7千円)に決めることができます。また、農業経営の状況などに応じて、いつでも見直すことができます▼支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象になります▼認定農業者など農業の担い手には、保険料の国庫補助(政策支援)があります

【問い合わせ】農業委員会事務局(農政総務係)
☎ 0220(34)2317

一般競争入札で 市有財産を売却します

【財産売却一般競争入札案内書の交付】1月4日(金)～31日(木)(土日、祝日を除く)午前8時30分～午後5時15分(の期間、総務部総務課財産係(庁舎2階)で交付します)
【申込方法】申込用紙は市公式ホームページ、または総務課で配布しています。申請書に必要事項を記入の上、次の書

日(金)のうち6～11日間
【参加費】23万8千～49万9千円

【説明会】1月27日(日)午後3時～/せんだいメディアテーク(予約不要・入場無料)
※全国10都市で開催

【応募期限】2月1日(金)
※応募方法など、詳細は問い合わせください

【問い合わせ】国際青少年研修協会
☎ 03(6417)9721

お知らせ

事故発生時の備え

原子力防災訓練を実施

市は、女川原子力発電所で事故が発生した場合に備え、県と関係市町合同で原子力防災訓練を実施します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【日時】1月24日(木)午前9時～午後1時

【主な訓練内容】広報訓練

▼防災行政無線、緊急告知ラジオ、市メール配信サービスによる広報
▼携帯電話に緊急速報メールの配信

【問い合わせ】総務部防災課

類を添付して持参してください

【添付書類】

▼個人①住民票②印鑑証明書③本籍地の市町村長の発行する身分証明書④身分証(運転免許証、健康保険証などの写し)ー各1通
▼法人①法人登記簿謄本②代表者の印鑑証明書ー各1通

【一般競争入札売却物件】

番号	所在地	区分	地目	地積	最低売却価格
物件1	登米市津山町横山字本町121番11	土地	宅地	299.41平方メートル(約91坪)	171万円
物件2	登米市津山町横山字本町121番17	土地	宅地	300.03平方メートル(約91坪)	171万4千円
物件3	登米市津山町横山字本町121番18	土地	宅地	300.41平方メートル(約91坪)	171万6千円
物件4	登米市津山町横山字本町121番19	土地	宅地	300.73平方メートル(約91坪)	171万8千円
物件5	登米市津山町横山字本町121番20	土地	宅地	300.03平方メートル(約91坪)	171万4千円

ねんきんだより

～新成人の皆さんへ～ 20歳になったら国民年金

国民年金は、老後のためだけでなく、病気・事故などで障がいが残ったときや家族の働き手が亡くなったときも、年金を受け取ることができる制度で、20歳以上60歳未満の人は、加入が義務付けられています。

20歳の誕生月の前月頃に「国民年金被保険者関係届書」が送られますので、必要事項を明記し、各総合支所市民課もしくは近くの年金事務所に提出してください。

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合は、猶予制度などがあります。

- 学生納付特例制度
学生は、本人の所得が一定額以下の場合、保険料の納付

が猶予される制度です。

対象は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する人です。

●納付猶予制度
学生でない50歳未満(平成28年6月以前の期間は、30歳未満)の人で、本人と配偶者の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予される制度です。

【ねんきんダイヤル】

☎ 0570(05)1165
※問い合わせの際は、基礎年金番号が分かるものをご用意ください

【問い合わせ】

▼古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

豊かな老後生活に向け 農業者年金に加入を

農業者年金は、農業者がよ

(防災危機対策係)
☎ 0220(22)2130

※詳細は、電話などで問い合わせいただくか、市公式ホームページに掲載していますのでご覧ください

【申し込み問い合わせ】総務部総務課(財産係)
〒987-0511/登米市
追町佐沼字中江2-6-1
☎ 0220(22)2091

活用ください 勤労者融資制度

市は、東北労働金庫と提携し、勤労者の生活の安定を目的に低金利で各種資金を融資しています。

【対象】①市内に住所を置き、勤労している②申し込み時の年齢が満18歳以上、勤続年数1年以上、前年の年収が150万円以上③東北労働金庫の審査基準を満たすこと

資金	金利	融資額	返済期間	資金用途
生活資金	2.75%	100万円	7年	趣味、葬儀、耐久消費財購入費用など
教育資金	1.55%	300万円	10年	入学金・授業料や仕送り費用など
福祉資金	1.25%	100万円	7年	医療、介護、災害復旧および育児・介護休業中の生活資金など
自動車資金	1.55%	200万円	7年	自動車購入、自動車関連諸費用など

※未成年の場合は親権者の同意が必要です

【融資条件】

【申し込み問い合わせ】東北労働金庫追支店
☎ 0220(22)6511

固定資産税 償却資産申告書の 提出はお早めに

平成31年度償却資産の申告時期が近づいてきました。賦課期日(平成31年1月1日)現在、事業で使用する償却資産を所有している個人・事業所の皆さんは、1月31日(木)までに申告書を提出してください。

課税対象となる償却資産は、土地・家屋以外の事業で使用される資産(構築物、機械・装置、車両・運搬具、工具、器具・備品など)です。早めの提出をお願いします。
【提出先・問い合わせ】
総務部税務課(固定資産税係)
☎ 0220(22)2163
各総合支所市民課

<p>人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイタ 本社/〒987-0511 宮城県登米市追町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市追町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市追町佐沼字 下田中53番地8</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

<p>株式会社 刺蒸くまがい</p>	<p>●働く会社● 法事・宴会 中田中学校通り 0220-34-5002</p>
<p>株式会社 誠香社</p>	<p>葬儀からご法要までの一環システム 登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます) 24時間受付 0220-34-4856(代表)</p>

1月の納税

国民健康保険税・・・8期
介護保険料・・・・・・8期
後期高齢者保険料・・・7期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 1月31日(木)

登米市の人口・世帯数

(平成30年11月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,625	10,035	10,591	20,626 (19)
登米	1,805	2,317	2,513	4,830 (▲13)
東和	2,363	3,117	3,267	6,384 (▲10)
中田	5,114	7,640	8,009	15,649 (▲21)
豊里	2,142	3,262	3,328	6,590 (▲14)
米山	2,814	4,463	4,626	9,089 (0)
石越	1,581	2,419	2,443	4,862 (▲16)
南方	2,697	4,235	4,400	8,635 (▲6)
津山	1,157	1,563	1,702	3,265 (▲13)
合計	27,298	39,051	40,879	79,930 (▲74)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(平成30年11月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H30	H29	増減数
人身事故発生件数	167件	174件	▲7件
死者数	4人	2人	2人
負傷者数	213人	226人	▲13人
物損事故発生件数	1,392件	1,423件	▲31件

※平成30年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

冬道の走行は、積雪、凍結などによる滑走事故が多発します。「冬道の安全運転1・2・3運動(1割のスピードダウン、2倍の車間距離、3分早めの出発)」を実践し交通事故防止に努めましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成30年12月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	曇り
消防署北出張所(石越)	0.04	曇り
消防署東出張所(東和)	0.04	曇り
消防署津山出張所	0.05	曇り
消防署南出張所(豊里)	0.04	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	曇り

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載およびメール配信しています。

もの忘れ相談 精神科医が応じます

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「元気がなく、何

す。また、災害復旧などの緊急性のある公共事業が遅れることにもつながります。トラブルを未然に防ぐためにも、早めに相続登記をしましょう。

【問い合わせ】
▼宮城県司法書士会／無料電話相談 ☎ 月々金曜日(祝日を除く)午後1時～8時
☎ 0222(221)6870
☎ 0120(216)870
▼仙台法務局登米支局(登記相談は要予約)
☎ 0220(52)2070

もやろうとしなくなった」「ちょっと気になるけど、どうしていいかわからない」「病院に連れて行きたいけど、本人が行きたくない」と言っている。「同じことを何度も繰り返す話すようになった」など、気になることや困っていることがありましたら、ご相談ください。精神科医が相談に応じます。事前に予約が必要ですので、各地域包括支援センターまでご連絡ください。

【日時】1月25日(金)午後1時30分
【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
【連絡先】
▼迫地域包括支援センター ☎ 0220(22)1152

- ▼中田・石越地域包括支援センター ☎ 0220(34)7611
- ▼石越分室 ☎ 0228(34)4151
- ▼東和・登米地域包括支援センター ☎ 0220(53)4811
- ▼登米分室 ☎ 0220(52)5090
- ▼米山・南方地域包括支援センター ☎ 0220(29)5821
- ▼南方分室 ☎ 0220(58)4311
- ▼津山・豊里地域包括支援センター ☎ 0225(68)3780
- ▼豊里分室 ☎ 0225(76)4811

中小企業・小規模事業者を応援します

信用保証協会は、中小企業・小規模事業者の皆さんが、事業に必要な資金を金融機関から借りるときに保証人になり、お金を借りやすくするよう、お金の借りやすくなるように支援する公的機関です。

中小企業支援機構、法務・会計・財務などの専門家、地方公共団体と連携し、企業経営におけるさまざまな課題の解決に向け、経営支援をしています。

【対象】中小企業・小規模事業者

一人を抱え込まないで
多重債務者無料法律相談

【日時】1月25日(金)午後1時15分～4時15分
【場所】迫にぎわいセンター1
【担当】柳潤勝(司法書士)
【相談専用電話】☎ 0220(34)2308
【相談料】無料(要電話予約)
【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎ 0220(34)2734

道路の損傷を スマートフォンで通報

市は、スマートフォンなどのアプリを使用して、道路の

【問い合わせ】東部土木事務所登米地域事務所(道路管理班)
☎ 0220(22)2716



豊里大橋の工事に伴う 通行規制にご協力を

豊里大橋橋梁耐震補強工事に伴い、平成31年1月中旬から約2年間の予定で、左記区間が終日片側交互通行となります。通過には時間がかかりますので、お急ぎの場合は、三陸道などのまわり道のご利用をお願いします。

※幅員2.5mを超える大型特車は通行できません
【片側交互通行区間(左図)】

損傷など、不具合箇所の位置や現場の状況をいつでも通報できる「市民通報システム」を導入しています。

■利用方法
▼専用アプリのダウンロード・ユーザー登録
① Android・iOS端末はGoogle Playストア、iPhone端末はApp Storeから「Fix My Street」にて検索し、アプリをダウンロード
② アプリを起動してメールアドレスや氏名などの必要事項を入力し、ユーザー登録
▼投稿方法
① 道路で不具合を発見したらアプリを起動
② 不具合のある箇所の写真を撮り、コメントを入力して送信
※アプリのダウンロードや投稿などにかかる通信料は、利用者の負担となります
※市で投稿内容を確認の上、対応した内容や状況を随時更新しますので、スマートフォンなどで手軽に対応状況を確認できます

■利用上の注意
▼道路の穴や倒木など、緊急を要する場合は、今までと同様、各総合支所または建設部土木管理課まで電話でご連絡ください
▼プライバシーに関するもの

宮城県最低賃金が
改正されました

県内の事業場で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される最低賃金が、改正されました。次の3業種に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

【宮城県最低賃金】▼時間額 ☎ 798円 ▼発効日 ☎ 平成30年10月1日

【特定最低賃金】
① 鉄鋼業 ▼時間額 ☎ 898円
② 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 ▼時間額 ☎ 841円
③ 自動車小売業 ▼時間額 ☎ 865円

相談

東北一斉B型肝炎訴訟
電話無料相談会を開催

B型肝炎被害対策東北弁護団が、B型肝炎訴訟の電話相談を実施します。

【日時】1月21日(月)午前10時～午後7時
【対象】B型肝炎患者またはその家族
【相談専用電話】☎ 022(721)1091
☎ 022(721)1092
【相談料】無料(通話料は自己負担)

【問い合わせ】B型肝炎訴訟東北弁護団事務局(小野寺友宏法律事務所)
☎ 0120(76)0152

相続した不動産は 早めの相続登記を

相続した土地や建物などの不動産は、不動産の所在地を管轄する法務局へ相続登記の申請が必要です。

長い間、相続登記をしないままですと、手続きが難しくなってしまうことがあります。

【問い合わせ】宮城県信用保証協会大崎支店(大崎市古川東町5-46)
☎ 0229(22)0722

や内容が不適切と判断したもののなどは、市で修正・削除することがあります

▼道路に関する不具合が対象のため、それ以外の整備要望には対応できません

【問い合わせ】建設部土木管理課(道路河川管理係)
☎ 0220(34)2365

市内の交通事故発生状況

警察署からのお知らせ

平成31年版みやぎ手帳に
訂正箇所がありました

みやぎ手帳の資料編43頁に掲載の景気変動グラフに誤りがありました。11月27日以前に各総合支所のみやぎ手帳を購入した人には、訂正シールを配布していますので、各総合支所市民課または企画政策課までお越しください。

【問い合わせ】企画部企画政策課(企画政策係)
☎ 0220(22)2147

地元で愛される会社へー。 ベジファクトリー

平成30年度
 ふるさと企業大賞
 (総務大臣賞)受賞



前列右から、6番目酒井實代表、
 5番目酒井豊専務

平 成30年度ふるさと企業大賞表彰式(地域総合整備財団主催)は10月24日、東京都の第一ホテル東京で開かれ、ベジファクトリー(中田町・酒井實代表取締役)がふるさと企業大賞(総務大臣賞)を受賞した。

ふるさと企業大賞は、地域の振興、活性化に資する活動をしている民間事業者を平成14年度から顕彰している。

ベ ジファクトリーは、平成25年度に地域総合整備財団(ふるさと財団)のふるさと融資を活用。安全安心な農作物の生産・加工・販売を目指す、徹底した品質管理が可能な野菜加工処理施設を整備した。従業員は全て市内在住者を雇用し、材料の野菜の多くを地元農家から仕入れている。6次産業化に地域ぐるみで取り組み、地域経済に大きく

返る。

設 立に当たり、「信頼できる農家から仕入れたい」と、酒井代表自ら一軒一軒農家に足を運び、野菜を吟味した。ベジファクトリーの理念は生産者に寄り添う会社であること。脱サラして農業を始めた人には、自社以外の出荷先も紹介。時には、生産過程の勉強のため、生産者と一緒に北海道までタマネギ畑を見学しに行くなど、生産者との信頼関係を築きあげてきた。

酒井代表が、もうひとつ大切にしていることは障がい者雇用だ。酒井代表が同じく代表を務める中田サンファームでは、多いときで14人の障がい者を雇用した。「誰でも自分の家族、親戚や近所など身近にいる人を見回したときに、必ず障がいがある人がいると思います。社会で生活するには、障がい者との共存が必要で、彼らは、清らかな心を持っていて、真面目に仕事をしてくれれます」と優しく微笑む。

現在ベジファクトリーでは、障がい者の従業員は少ないが、これから雇用を拡大していく予定。

今 後は、地元への加工野菜の出荷を増やし、地産地

く貢献していることが高く評価されていることとなった。「今までみんな頑張ってきた成果が認められてうれしい。社員全員でもらった賞です」と酒井代表は笑顔を見せた。

会 社を設立したきっかけは東日本大震災。市内の農家は、震災で建物や農作物などに甚大な被害を受けた。地元農家の高齢化が進む中、被災したことで誰もが農業を辞めてしまい、登米市の農業が廃れてしまうのではないかと考えた。

「登米市は、土の質や気候など、環境に恵まれ、さまざまな野菜が生産できます。生産者も優秀で、質の高い野菜を作ろうと、常に研究している人が多い。そんな人たちの出荷先として野菜加工業が必要だと考えました」と当時を振り返る。

消の促進を目指す。息子の酒井豊専務は「地域に密着した地元で愛される会社を目指したい。ベジファクトリーがあつてよかったと言われるように今後も精一杯取り組んでいきたい」と話す。

生産者と支え合い、地元雇用を大切にしながら、ベジファクトリーは地域産業の未来を見据え、新しい時代を刻んでいく。



ベジファクトリー
 2012(平成24)年12月、中田町上沼字境前で創業。徹底した衛生管理のもと、タマネギやキャベツなどのカット野菜を取り扱う。仕入れた野菜を千切り、スライス、角切りなどに加工し、主に地元の農産物を使用した商品を生産。従業員は35人。
 出荷などに関する問い合わせは、
 ベジファクトリーまで
 ☎0220(23)7140

ときめき人

Tokimeki bito

願いと想いをしめ縄に込めて



(中央) 栗村太会長

— ニツ屋老人クラブ —
「るくじょかい」
「緑寿会」

「無病息災の願いと想いを込め、一つ一つ手間を掛けて丁寧に作っています」と話す一同。

豊里町のニツ屋老人クラブ「緑寿会」(栗村太会長)は毎年12月、豊里ニツ屋地域活性化センターに集まり、しめ縄作りに精を出している。しめ縄作りを始めたのは、昭和47年に日本文化の伝承と地域活性化のため、旧ニツ屋小学校の校長先生から提案されたのがきっかけ。提案に賛同した当時の会員が一から勉強し、毎年の恒例行事とした。

現在は、玄関飾りや門飾りなど、5種類約500本を作っている。材料は、地元の農家が作付けし、昔ながらの棒掛けで自然乾燥させた「みやこがね」のわらを使用。色や艶の良いものだけを厳選している。その質の良さと丁寧な作りが評価され、毎年

迫町の羽黒神社と津山町の柳津虚空蔵尊から依頼があり、奉納している。質の良いわらが少なく、作るのを断念しそうになった年もあったが「先輩たちが築き上げてきた伝統を絶やしたくない」と、みんなでわらを探し回り継続してきた。

緑寿会は「小学生にも、日本古来の縄ない技術を体験してもらいたい」と、学校支援ボランティアとして豊里小・中学校3年生の縄ない体験に協力し、作ることの楽しさを伝えている。

「時代の流れとともに正月飾りをする家が減ってきているのは寂しいが、必要とされる限り日本文化と先輩たちから受け継いだ伝統を伝承していきたい」。願いと想いが込められたしめ縄が、一年間の幸せを呼び込んでくれる。

編集後記

▼年末年始は忘年会や新年会など、お酒を飲む機会が増えます。先日、人生初の人間ドックに行ってきましたが、日頃の飲み過ぎが見事に結果に出てしまいました。来年の目標はお酒の量を減らすこと。今年も同じような目標でしたが、あらためて頑張りたいと思います。(三浦)

▼緑寿会の皆さんを取材したとき、豊里ニツ屋地域活性化センターの中は、終始楽しそうな笑顔と笑い声があふれていました。元気な皆さんと出会えたことで、私も元気をもらいました。健やかで笑顔になることが多い年になるようお願いながら、新年を迎えたいと思います。(高橋)

▼今年も瞬間に過ぎいき、最後の月になりました。毎年、あつという間に過ぎる一年の早さに驚いています。今年はいつもの以上に早く感じました。2019年も市民の皆さんの声を大切に広報紙作りに励みたいと思いますので、よろしくお祈りします。(小野寺)



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>

